

おおいに驚かされ、
読書の悦びを感じられるだろう。

〈シカゴ・トリビューン〉

幻のヴァイオリンと
親友の死。

大きな謎を追う主人公を阻む
詐欺師や悪徳ディーラーたち。

これは、
あるヴァイオリン職人の
矜持の物語。



登場人物や謎そのものが
あまりにも魅力的で
ぐいっぐい読んでしまいました。
読後感も素晴らしい！
ぐっときました。

営業部 S

たしかな謎解きと
美味しいものと美しい風景。
そしてすてきな音楽。
読書にこれ以上
何を望もうか！

担当編集者 S

まず人間ドラマが読ませる。
芸術ミステリ、
歴史ミステリとしても
一級品！
続編も楽しみです。

校正課 T

音楽と人生を愛するすべての人への贈り物

ヴァイオリン職人の
探求と推理

ポール・アダム
青木悦子訳

創元推理文庫